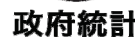


農林水産省



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

○年 生産者の米穀在庫等調査

年間調査票

【重要】オンライン調査のお願い

農林水産省では、調査の効率化や回答精度の向上を目的に、オンラインでの回答を推奨しています。

ご回答につきましては、URL (<https://www.e-survey.gsj.jp>) もしくは QRコード (右) からアクセスし、ご回答をお願いいたします。



【記入上の留意事項】

1. 令和〇年6月1日～令和〇年5月31日の1年間について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 記入に当たっては、同封の「調査票の記入の仕方」を参考にしてください。
4. オンラインで回答される場合は、「オンライン調査システム操作ガイド」に従って回答してください。

ご不明な点がございましたら、次の問合せ先までご照会ください。

【問合せ先】

- ☆ この調査は、統計法に基づく一般統計調査です。
- ☆ この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

基本指標 番号	都道府県	市区町村	旧市区 町村	農業集落	調査区	客体番号

[illegible]

【主食用の米（もち米を含む。）について、回答してください。】

この調査では、あなたのご家庭（法人を含む。）における主食用の米（もち米を含む。）の作付面積、収穫量、購入量、販売量、無償譲渡額、自家消費量、在庫量を記入していただきます。
ただし、加工用米、新規需要米（飼料用、米粉用、稲発酵粗飼料用稲、輸出用米等）、政府備蓄米は除いてください。

問 1 主食用の米（もち米を含む。）の作付面積を、記入してください。

区 分	説 明	令和〇年産	令和〇年産
作 付 面 積	主食用の米（もち米を含む。）	ha	a

(令和〇年産の作付面積)

あり

なし

ここで調査は終了です。

問 2 - 1 過去 1 年間（令和〇年 6 月 1 日～令和〇年 5 月 31 日）における主食用の米（もち米を含む。）の数量を、玄米換算で記入してください。（（参考）玄米換算率：玄米＝もみ×0.8、玄米＝精米÷0.9）

区 分		説 明	玄 米	
			前回調査	今回調査
収 穫 量		ご家庭（借り入れた田を含む。）で収穫し、乾燥・調製（もみすり）した主食用の米（もち米を含む。）の量。くず米（ふるい下米）も含まれます。		t kg
購入量（飯用等）		ご自宅での食用として購入した米のほか、転売用として購入した米や譲り受けた米も含まれます。		
販 売 量		J A等の生産出荷団体（生産調整方針を作成した団体）、卸・小売業者、外食事業者、直売所・一般消費者、その他に販売した主食用の米（もち米を含む。）の量。		
無償譲渡量		別居の家族や親戚などに無償で譲り渡した主食用の米（もち米を含む。）の量。		
自 家消費量	飯 用	食用（赤飯、餅を含む。）のために使用した主食用の米（もち米を含む。）の量。		
	その他	本来は主食用の米（もち米を含む。）を、飼料にまわした量、自家製みそ・しょうゆなどに使用した量、紛失した量など。		

問 2 - 2 上で記入していただいた販売量の販売先別割合を、記入してください。

区 分	販売量 [全体]	J A 等	卸・小売 業 者	外食事業者	直売所・ 一般消費者	その他
前回調査	1 〇					
今回調査	1 〇	%	%	%	%	%

問 2 - 3 は種用のもみ数量と苗箱数（令和〇年 6 月 1 日～令和〇年 5 月 31 日）を、記入してください。

区 分	説 明	も み	苗 箱 数
購 入 量	は種用に購入したもみの量、苗箱数。	前回調査	
		今回調査	t kg 箱
自 家 消費量	は種用に使用した自家もみの量、苗箱数。	前回調査	
		今回調査	

問 3 主食用の米（もち米を含む。）について、令和〇年 5 月 31 日現在の在庫量と 1 か月後の 6 月 30 日現在の見込み在庫量を、もみ・玄米・精米に分けてそれぞれ記入してください。

区 分	説 明		も み		玄 米		精 米	
5月31日現在の在庫量 (実績)	ご家庭の倉庫に保管したり、ライスセンターに一時保管している米の量。 J A等に委託保管しているものや、販売予約済・手付金受領済であっても現品を引き渡していない米も含みます。	前回調査						
		今回調査	t kg	t kg	t kg	t kg		
6月30日現在の見込み在庫量	6月中の販売見込みや日々の飯用量を加味して記入してください。	前回調査						
		今回調査						

調査は以上で終了です。ご回答いただき、ありがとうございました。